

第1号様式（第2条第1項関係）

消防訓練通報書

○○年○○月○○日	
柏市消防長（ 消防署長） 宛 ① 防火（防災）管理者 住 所 柏市柏○丁目○番○号 氏 名 消 防 太 郎 電話番号 ○○○○-○○○○	
事業所の所在地	② 柏市柏○丁目○番○号 1階
事業所の名称	③ 柏○○ビル ○○レストラン
④ 訓練種別	防 火 消 火 ・ 通 報 ・ 避 難 ・ <input type="checkbox"/> 総 合
	防 災 避 難
⑤ 訓練日時	○○年 ○○月 ○○日 ○○時 ○○分から○○時○○分
参加人員	⑥ 50名 ⑦ 担当者：消 防 太 郎
⑧ 訓練概要	（具体的に記入すること） 例） 厨房から出火，消火班は初期消火，避難班は避難誘導，通報連絡班は119番通報後に避難放送を行う。 1階○○レストラン部分のみの自主訓練
※ 受 付 欄	
※ 経 過 欄	

- 備考 1 用紙の大きさは，日本産業規格A4としてください。
 2 訓練種別の欄は，該当する訓練を○で囲んでください。
 3 ※印欄は，記入しないでください。

消防訓練通報書は、柏市消防法施行細則第2条により、特定防火対象物の防火管理者が事業所の消防訓練を実施する前に行う通報のための書類になります。

また、非特定防火対象物にあっても、消防訓練の実施状況が消防で把握できますので、積極的な通報を推奨しています。

① 消防に届出をしている防火管理者を記入してください。

② 訓練を行う事業所の所在地を記入してください。

建物全体ではなく、自身の事業所のみ訓練を実施するときは、「〇階」等まで記入してください。

③ 訓練を実施する事業所の名称を記入してください。

複数の事業所があり、建物全体ではなく、自身の事業所のみ訓練を実施するときは、建物名称ではなく店舗名等で具体的に記入してください。

④ 実施する訓練について該当するものに  で囲んでしてください。

例) 消火訓練・・・消火器，屋内消火栓，動力消防ポンプその他特殊消火設備の取扱い訓練や，設備の特性についての教養。

通報訓練・・・(1) 下記の通報内容を通報班が119番通報時に言えるようにする。
(内線電話相互や訓練通報装置等を使用し，送り手と受け手を決めて実施する。)

「災害種別（火災・救急等）」・「所在地」・「建物名称，目標物」
「発生場所」・「(火災であれば) 燃焼物」・「けが人・逃げ遅れの有無」

(2) 非常放送設備や自動火災報知設備の取扱い訓練を実施する。

避難訓練・・・(1) 誘導員配置場所の確認，避難場所の確認をする。

(2) 防火区画，防煙区画，排煙区画の形成の確認操作をする。

総合訓練・・・あらかじめ想定を決め，消火・避難・通報を一連の流れで行い，結果について検証を行う。

防災避難・・・大規模地震を想定した避難訓練

⑤ 訓練日時を記入してください。

⑥ 参加人員を記入してください。

⑦ 訓練の主な担当者を記入してください。

⑧ 訓練内容を具体的に記入してください。

別紙を添付する場合は、「別紙のとおり」と記入してください。

建物全体の訓練でなく自身のテナントのみ訓練を実施する場合は、「〇〇店のみ実施する」等，どの部分が訓練を行うのか分かるように記入してください。